

公表:令和 5年 3月 31日

事業所 野の花(第3単位)

保護者等数(児童数) 40名 回収数 32人 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	32				学校の課題で解決しなかった所を、職員に教えてもらい、終わらせて帰ってきてくれて助かっています。	学校課題の困り感を抱えて通所する子どもに、職員が個別について、その日の内に終わらせるか、見通しをつけられるように支援しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	32					
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	32					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	17			感染予防のためバザーがなかったため、地域住民との交流がなく残念に思いました。	感染予防のため、バザーができませんでしたが、安全な状況になりましたら計画を検討しています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていますか	32				反抗期もあり家では話をしないけれど、デイサービスで、気持ちを話しているようなので安心していきます。	これからも、子どもや保護者との意思の疎通に、丁寧に配慮していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	6			父母の会の活動が、感染予防のため、zoomになり保護者同士出会う機会が少なかった。	感染予防のため、集まりが制限された状況でしたが、安全な状況になったら活動を予定しています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32				職員と電話やメールなどで気軽に相談ができるので、早く不安が解消されておりありがたいです。	保護者と連絡を取り合い、情報を共有し、早めに支援に反映するように心がけています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32					
⑭	個人情報に十分注意しているか	32					個人情報には鍵付き書庫に保管しています。	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32				玄関に各マニュアルを提示しています。ご覧ください。	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	32					
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	32				子どもはデイサービスで、職員と話したり、勉強を教えて貰うのを楽しみにして通っています。	自分の気持ちを話し、子どもの居場所として安心して活動できる事を大切にしています。学校課題の困り感も、早く解決するように取り組んでいます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32				子どもをとともよく見えています。	これからも、保護者と連絡を取り合い、子どもや家庭の背景を理解し、安心して活動したり、生活が送れるように支援していきます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。